

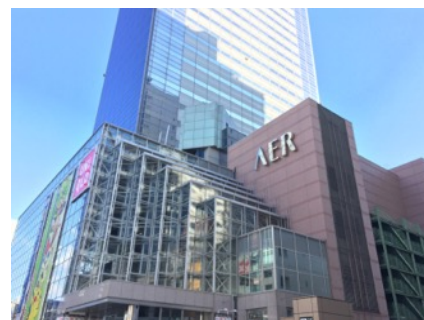


初級 Ver. 14 iPad と FileMaker を 使用した業務システム作成体験セミナー

2016年2月9日～2月10日、ファイルメーカー株式会社は、《iOS ハンズオンセミナー》を仙台市情報・産業プラザで開催致しました。アイディービー・ジャパン合同会社は協賛会社としてこのイベント開催を支援致しました。

開催日両日とも、募集人数 20 名に対して、ほぼ満席のお申し込みを頂き、ご参加者は、青森、秋田、岩手、山形、そして宮城の各県から足を運んで下さりました。

参加者各々のご専門は、農業、建築、販売、不動産、製造、法務、教育、医療、娯楽、ペット産業、そして情報通信業と多岐にわたっていました。



このセミナーでは、会場に用意された MacBook Air と iPad Air を実際に操作しながら、データベースの作成の流れを経験して頂きます。まず、セミナーの前半では、ファイルメーカー株式会社の佐々木輝氏が登壇。サンプルとして用意した約 5,000 行の表計算ソフトのファイルを、ドラッグ&ドロップのみで FileMaker ファイルに変換することで、ユーザー体験が始まりました。



次に単純な条件や複合条件による検索機能、ソート機能など、データベースの基本にトライ。その後、データベースはサーバーにアップロードされ、FileMaker Go を使い、複数の iPad で情報共有する体制が整いました。来場者ご自身の使用現場にかなり近い環境です。

FileMaker は写真データを手軽に扱えることも大きな特長ですが、FileMaker Go のボタンひとつで個々の参加者が写真を登録し、全員でシェアした実験は、FileMaker 独特の楽しさだったのではないかと思います。

後半は、株式会社 U-NEXUS の横田志幸氏が登壇。佐々木氏がライブで発案するデータベースの画面変更や機能追加のアイデアに、その場でサクサク対応。ベーシックな仕様のデータベースが、オシャレで便利なデータベースにどんどん姿を変えて行きました。

FileMaker プラットフォームでは、プログラミングなしで迅速に業務を組み立てることが可能。刻々と変化する現実の経営環境に、タイムリーに対応できることがご来場者に伝わったのではないかと思います。（伊藤 盟 記）

